



# 本巣市 議会だより

第39号

▼ どんぐり村祭りでの活動(糸貫中学校)



▲ 堀川での清掃活動(真正中学校)



▲ 席田用水での清掃活動(本巣中学校)



▲ 淡墨公園での清掃活動(根尾中学校)

## contents

- 平成25年第3回定例会開かれる … p. 2
- 定例会で決まったこと ……………… p. 3
- 13議員が一般質問に立つ…………… p. 6
- 委員会活動 ……………… p.13
- 審議結果および各議員の表決 …… p.14
- 市民の活動広場 ……………… p.16

※P15に表紙の写真説明

●発行:本巣市議会 ●TEL:0581-34-5027 ●2013年8月1日

●平成25年第3回定例会開かれる●

# 平成25年第3回定例会開かれる

6月6日～6月27日、平成25年第3回定例会を開き、条例制定1件、条例改正5件、補正予算1件、物品売買契約の締結1件、意見書2件等を審議・決定しました。



▲村瀬 明義 議員(10年表彰)



▲鵜飼 静雄 議員(20年表彰)



▲中村 重光 議員(10年表彰)

## 全国市議会議長会・東海市議会議長会から功労者表彰

第3回定例会閉会後、後藤議長より表彰状が伝達されました。

## ●定例会で決まったこと●

～ 国に対する意見書を提出～

# 議員提案による 意見書を可決

## 慢性疲労症候群(CFS)患者の支援を求める意見書

慢性疲労症候群(CFS)とは、これまで健康に生活していた人に原因不明の強い全身倦怠感、微熱、頭痛、筋肉痛、精神神経症状などが起こり、長期にこの状態がつづいて、健全な社会生活が送れなくなるという病気であり、米国疾病対策センター(CDC)により1988年に提唱された比較的新しい疾患概念です。

原因不明の疾患で、通常血液検査等も含む全身の検査を受けても、他の病気が見つからず、精神疾患も当たらない場合に初めて疑われる病気であり、定義があいまいなので、診断は非常に困難です。

91年、厚生省(現・厚生労働省)に疲労調査研究班が発足。92年に厚生省CFS診断基準が発表され、現在も疲労研究班として存続しているが、客観的な診断法がまだ開発されていないため、患者は身体障害者手帳の取得もままならない状況が続いている。障害者手帳を持っていない難病患者も家事介助や補助具支給など、福祉サービスを受けられるようになった、「障害者総合支援法」でもCFSは対象外となっている。診断されてなお治療法は対処療法しかなく、社会に認知されていないため重病になつても福祉が受けられている患者は非常に少なく、社会からの偏見や理解不足に苦しみ、孤立している現状がある。

よって、国におかれては、次の項目について早急に実現を図るよう強く求める。

## 記

1. 厚生労働省内の慢性疲労症候群の専門研究班による原因究明と治療法確立のための研究の一層の推進を図ること。
2. 慢性疲労症候群の実態を全国の医療関係者や国民に周知するとともに、患者が診察を受けられる環境を整えること。
3. 「障害者総合支援法」が制定されたが、制度の谷間におかれた慢性疲労症候群の患者が、日常生活や社会生活に制限を受けている場合には、介護・就労支援等が受けられるよう必要な整備等を行うこと。

## 敦賀発電所1号機・2号機、美浜発電所1号機・2号機の廃炉を速やかに求める意見書

平成24年9月に岐阜県原子力防災室が公開した「放射性物質拡散シミュレーション結果について」(11月に追補版)では、岐阜県に最も近い敦賀発電所が福島第一原子力発電所と同等の事故を起こした際に、本巣市でも避難勧告地域と同等となる外部被ばく量20mSv/年を超える地域が生じることが明らかにされた。

しかも、今般、原子力規制委員会は敦賀発電所2号機の直下に活断層がある可能性が高いとの判断を下した。

一方、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律(昭和32年法律第166号)は、平成23年3月11日に発生した福島第一原子力発電所の事故を教訓に、二度と原子力災害を起こさないことを目指して平成24年6月に改正され、公布された。同法では、発電用原子炉の運転可能期間を原則として40年と定めている。

現在、国内で40年を経過している発電用原子炉は敦賀発電所1号機、美浜発電所1号機、美浜発電所2号機の3基である。

よって、国におかれては、これら法の基本精神に則り、40年を経過した3基と原子力発電所の直下に活断層のある疑いが極めて高く、危険度が極めて高い敦賀発電所2号機の計4基を速やかに廃炉とすることを強く求める。

## ●定例会で決まったこと●

# 補正予算など決まる

## 議決された議案

### 条例制定

市職員の給与の臨時特例に関する条例

▶ 紹介の等級を勘案しながら、市職員の給料月額から1~2%を削減(25年7月1日から26年3月31日までの間)

### 条例改正

- ・市税条例の一部改正
- ・常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正
 

▶ 市長の給料月額から10%、副市長の給料月額から7%を削減(25年7月1日から26年3月31日までの間)
- ・教育長の給与その他の勤務条件に関する条例の一部改正
 

▶ 教育長の給料月額から6%を削減(25年7月1日から26年3月31日までの間)
- ・市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
 

▶ 正副議長並びに議員の月額報酬から3%を削減(25年7月1日から26年3月31日までの間)
- ・市議会議員定数条例の一部改正【否決】

### その他

- ・人権擁護委員候補者の推薦  
黒田 妙子 氏 島田 克廣 氏 阿部 信樹 氏
- ・物品売買契約の締結について(小中学校情報機器) 契約金額: 9996万円【消費税含む】  
▶ 児童生徒および教職員用パソコン、電子黒板(小学校)など

### 繰越計算書の報告

- ・24年度本巣市一般会計繰越明許費繰越計算書
- ・24年度本巣市水道事業会計事故繰越し繰越計算書

### 経営状況の報告

- 本巣市土地開発公社
- 一般財団法人織部の里もとす
- 一般財団法人NEO桜交流ランド
- 一般財団法人NEOふるさと財団
- 株式会社うすずみ特産

### 意見書

- ・慢性疲労症候群(CFS)患者の支援を求める意見書
- ・敦賀発電所1号機・2号機、美浜発電所1号機・2号機の廃炉を速やかに求める意見書

●定例会で決まったこと●

# 25年度一般会計

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

## 本巣市一般会計補正予算（第1号）

# 2549万円追加、総額154億4549万円

### 歳 入

国庫補助金	1603 万円
・道路改良事業（市単独事業）などから社会資本整備総合交付金事業へ事業を変更したことに伴う増額など	
県補助金	745 万円
・風しんワクチン予防接種促進事業費補助金の新設など	

### 歳 出

企画費	125 万円
・マスコットキャラクター「もとまる」の着ぐるみを1体追加作成	
・合併10周年カウントダウンボードの製作	
生活保護総務費	63 万円
・生活保護の生活扶助基準額の改正に伴う生活保護システムの改修	
予防費	91 万円
・妊娠を希望する女性や妊婦の夫が受ける風しん予防接種費用に対する助成（100人分）	
道路新設改良費	△5437 万円
社会資本整備総合交付金事業費	6187 万円

### ● 第2回臨時会（5月9日）審議内容 ●

#### ❖ 専決処分

- ・市税条例の一部改正
- ・国民健康保険税条例の一部改正

#### ❖ 議決された議案

- ・糸貫東幼稚園改築工事（建築）請負契約の締結

契約金額：5億1030万円 《機械設備、電気設備、外構工事含め 6億9397万円》

完成期限：平成26年2月28日



6月定例会

# 13議員が一般質問に立つ

●一般質問●



黒田 芳弘 議員

- Q 市営バスのデマンド交通化は利用者の視点とニーズで捉えた新交通システムで、利便性向上と利用拡大へつなげたい。**
- Q1 現在の利用実態把握と検証は利用者の9割が60才以上で高齢者の移動手段に重要な役割**
- Q2 今後の改善策は川村・総務部長**
- A2 今年度市民アンケートを実施**
- A3 デマンドを核とした、安曇野式新交通システムの検討を**
- A3 広く市民の声を聞き、公共交通全体を協議会で検討します**
- Q 里山の整備と活用の推進を過疎・高齢化と産業構造の変化で里山が荒廃。里山文化の継承と環境・農地保全、獣害対策、さらに新産業創出で地域活性化へつなぐために、**
- A1 沿道森林修景整備事業拡大を推進し、早期の効果発揮を**
- A1 早期促進に努めます**
- A2 里山の整備と活用推進は**
- A2 里山の活用を促進します**
- 洞口・林政部長

- Q 地域振興基金の今後について**
- A1 可能な限り振興事業に取り組みます**
- Q1 計画では最終年度を迎える振興基金にたいする考えは過疎が進行する根尾地域では、今後も地域振興事業は必要です。**
- A3 多様な調整が必要であり、側面的にサポートしていく**
- Q3 里山整備計画や実行には生産された農産物等を販売することで、里山の活用を促進したい。**
- Q1 里山の整備は公益性が高く農地等の保全のため重要です。既存の施設を利用してできる事業や大熊・産業建設部長**

- Q 小型家電リサイクル法について**
- A1 回収計画は各市町村の特性に合わせて回収方法を選択することになりますが。**
- A2 広域での連携が望ましい**
- A3 回収における個人情報保護対策は山田・市民環境部長**
- Q2 3事業について、基金充当終了後は藤原・市長**
- A1 可能な限り振興事業に取り組みます**
- A2 3事業について、基金充当終了後は藤原・市長**
- Q3 回収に備えての周知徹底は**
- A2 市民自ら削除して排出を**
- A3 広報やホームページ、廃棄物減量等推進委員会などを通じて**
- Q 耕作放棄地の再生利用について**
- A1 404筆21万3800円です**
- A2 今後も地域振興基金の活用対象事業として、考えています**
- 大熊・産業建設部長



舟渡 洋子 議員

- Q 小型家電リサイクル法について**
- A2 耕作放棄地の発生・抑制・解消に向けた取り組みは農業委員会と協力して**
- A3 再生利用の取り組みは農業委員会と農業再生協議会が協議し取り組みます**
- Q2 耕作放棄地の発生・抑制・解消に向けた取り組みは農業委員会と協力して**
- A2 農業委員会と協力して**
- A3 再生利用の取り組みは農業委員会と農業再生協議会が協議し取り組みます**
- Q3 本市における接種率と、見解は**
- A1 42・5%です**
- Q1 本市における接種率と、見解は**
- A2 404筆21万3800円です**
- A3 本市における接種率と、見解は**
- A1 42・5%です**
- Q2 B型肝炎ワクチンの助成を取り組みます。**
- Q3 本市における接種率と、見解は**
- A1 404筆21万3800円です**
- A2 404筆21万3800円です**
- Q1 市における耕作放棄地の現状は農業生産の基盤である農地確保のため、再生利用が重要です。**
- A2 国の動向を注視し対応します**
- 林・健康福祉部長

## ●一般質問●



高田文一 議員

## Q 地方公務員の給与削減について

国家公務員の人事費削減を起こない、地方自治体の財源である交付税を給与の引き下げの要請手段としたことは大問題です。

## Q1 岐阜県市長会の決議内容は

## A1 断固許されない

藤原・市長

「国をはるかに上回る、総人件費削減などの行財政改革を本当に評価することなく、地方交付税を一方的にカットし、給与の削減を強要することは断固許されなければならない。」などと決議されました。

## Q2 本巣市の対応と考え方は

## A2 平均で1・5%削減します

本市では国を上回る総人件費や人員削減を図つてきました。しかし、普通交付税の影響額約1200万円を一般財源で補てんするとした場合、市民の理解が得られるなど総合的に勘案した結果、削減することにしました。職員の給料を1・5%削減



高橋勝美 議員

## Q 心の充足行政目標について

物質的な豊かさではなく、心の充足を住民が感じる「幸福度」の向上に向けての行政目標、バル崩壊やリーマン・ショックを通じて、多くの市民が物質的な豊かさではなく、心の充足が大切だと気づき始めています。

## A1 26年度より本巣幼稚園に

林・健康福祉部長

一体化の考え方は、3歳未満児は保育園児とし、3歳以上児を幼稚園児とする幼稚園方式を採用し、26年4月よりスタートする予定です。なお、神海保育園も同様です。

## A2 真正地域の計画は

## A2 28年度より幼稚園とします

真正地域の未満児保育は、飽和状態にあり、今後、さらに増加すると考えられますので、真正幼稚園を増改築し、真正地域の3園を28年度より新たに幼稚園とします。なお、3つの園での区割りの検討や保護者説明会などを開催します。



高橋勝美 議員

## Q 心の充足行政目標について

や精神的な豊かさを得られるサービスを提供していくこととし、活動内容に注視し、市民の幸福実現につながるものがあれば、連携も含め検討していきたいと考えます。県内では、大垣市が参加しています。

## Q2 市民による「幸せシティサポート会議」の創設は

## A2 市民目線での地域課題の抽出

市民協働・市民活動推進協議会を設置し、サポート会議と同様に市民と共に考え、満足度・幸福度の高い行政サービスに努めます。

## Q 富有柿の里の他用途使用は

## A1 活動内容に注視します

今後施設が古くなり、施設補修費が多くなることから、利用方法として、他用途の利用を考えてはどうか。

## Q1 「幸せリーフ」に連携する考えは

## A 関係省庁と協議

補助事業で整備された施設のため、目的外利用とならない範囲内で、補助目的に沿った利用

第二次行財政改革大綱において、量から質への行政サービスの転換を基本方針とし、満足度

が得られるなど総合的に勘案した結果、削減することにしました。職員の給料を1・5%削減

●一般質問●

**安藤 重夫 議員**

**道下 和茂 議員**
**Q 合併特例債の利用状況は**

合併特例債活用事業について、また今後使用できる金額の報告を求めます。

**A 利用可能残額は102億円**

石川・企画部長

合併特例債は借入可能額162億8千万円で、平成25年度までに60億2470万円活用。残り102億5500万円が借り入れ可能額となっています。

**Q 樽見鉄道新駅計画について**

の考えは

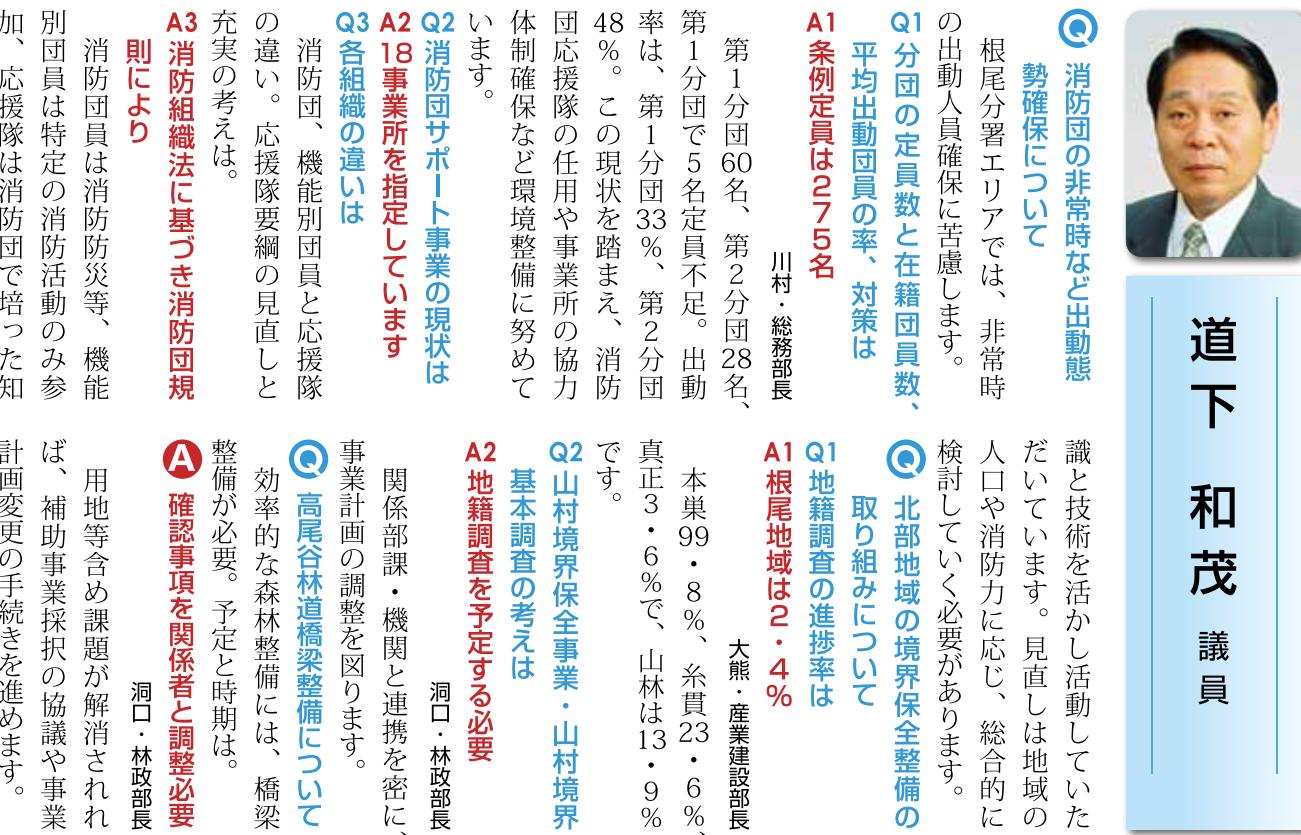
JR東海道本線につなぐ横屋新駅および十四条敷先踏切東の真正地区第2の新駅建設についての考え方をうかがいます。

**A 調査結果を踏まえ検討**

藤原・市長

横屋新駅建設については、多額な費用がかかり、関係市町の意見をうかがいながら検討します。

沿線市町（大垣市・瑞穂市・本巣市・揖斐川町・北方町）、交通事業者、有識者で構成する



## ●一般質問●



**村瀬 明義 議員**

**Q これから将来に向けての農業について**

農省は「農地中間管理機構（仮称）」を整備・活用し、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消を加速化させ、農地のフル活用を目指しています。担い手がまとまりある形で農地を利用できるよう、貸し付けをおこなうと聞いています。その機構を十分活用するために、市町村やJAなどが機関の一部業務を受託することや「人・農地プラン」の作成を推進する方針がされています。

**Q1 本巣市として将来に向けた農業施策は**

**A1 市も事業に参加し、活用していく**

今年度、国の施策である「攻めの農林水産業」により、地域の農業構造の現状およびその見通しのもとに基盤整備がおこなわれず、担い手への農地の利用集積の妨げとなつてきている地域に



**若原 敏郎 議員**

**Q 県道田之上屋井線の整備は地元要望もあり、歩道の付いた道路に改良できないか。**

川村・総務部長  
Q1 要望は県に届いているか  
**A1 書面により要望しています**  
Q2 道州制について  
全国知事会では、7月に道州制導入にたいする意見集約、参院選後に国会で論議される予想との新聞記事がありました。  
Aが、市長の考えは。  
**A 行財政改革や財政再建の手段で考える道州制では**

藤原・市長  
道州制は、国のかたちの根本に関わるものであり、国と地方双方を再構築し、国と地方自治体の役割を明確にするなど、真の分権社会を実現するものでなければならぬと考えます。国の都合による行財政改革や財政再建の手段の道州制であつてはならないと思っています。

**Q1 本巣市として将来に向けた農業施策は**  
**A1 市も事業に参加し、活用していく**  
大熊・産業建設部長  
今年度、市の事業に参加していきます。

**Q2 政田川の改修は継続中か**  
**A2 犀川合流点より上流へ進める**  
新福島橋までを計画区间として実施と聞いています。  
**Q 元気な長寿社会を形成することについて**  
ことについて

現在は本巣市境より5キロ下流です。  
大熊・産業建設部長  
川村・総務部長  
耐震性確保はもちろん、自家発電設備・衛星電話設備を整えています。代替施設とし、分庁舎にも同様の設備をしています。災害時に必要な業務を継続し、早期に業務基盤を立ち上げられるよう、防災体制の整備に努めています。

**A1 利用者は概ね満足**

川村・総務部長  
Q1 高齢者が活動できる場は  
**A2 各種事業を実施しています**  
Aが、市長の考えは。  
**A 災害に負けない庁舎を**  
市役所機能の復旧の遅れが、街の復旧に大きく影響します。  
**A 本庁舎は災害対策本部を設置する重要な施設です**  
川村・総務部長  
耐震性確保はもちろん、自家発電設備・衛星電話設備を整えています。代替施設とし、分庁舎にも同様の設備をしています。災害時に必要な業務を継続し、早期に業務基盤を立ち上げられるよう、防災体制の整備に努めています。

## ●一般質問●



瀬川 治男 議員

**Q 一級河川犀川の土砂回収を**  
土砂の堆積はいまだ回収されていません。住民の安心・安全のため、早期の回収を願います。

**A 基本的には民地です**

大熊・産業建設部長

下真桑地内の住吉橋上流右岸側を改めて現地確認・調査したところ、この遊水地的な場所は基本的に民地であることが判明しました。

河川管理者である県は遊水地などの河川区域として認識していないため、法的に掘削する権限も義務も有しておらず、掘削を希望することは困難です。

**Q 南海トラフ巨大地震は**  
**Q1 内閣府の作業部会の最終報告**  
をどのように受け止めるのか

**A1 広域災害への機能的な連携の枠組みを検討**

川村・総務部長

業務の早期継続に向けて位置づけていきます。

**Q1 土地開発公社の経営健全化は**  
健全化に向けての対応は。工

業団地は努力の甲斐がなく完売

できない原因はどこにあると考

えますか。

避難所では弱者優先で、被災者が比較的軽い人は帰宅を促す選別を検討、事前の防災対策を強化し家庭備蓄を1週間以上に拡大するなどが挙げられています。

**Q2 相互応援協定の拡充を**

地域防災計画の中で、締結は県外では越前市のみです。広域的な被害を想定し、国内の縁ある地域と締結を増やし、観光・産業・文化などの交流を深め、万一の時に備えてはどうか。

**A2 縁のある市町村と進めたい**

相互応援協定は、災害時のみならず、平常時から防災に関する情報共有をおこなうなど、防

縮結を進めたいと考えます。

**A3 位置づけていく予定です**

非常時に優先すべき業務の洗

い出しや庁舎機能停止の代替施

設の確保など、災害時における

業務の早期継続に向けて位置づ

けていきます。



大西 徳三郎 議員

**Q 人口減少にたいするまちづくりについて**

市長のモットーは「もっと元気で笑顔あふれる本巣市をつくります」。2040年における

市の将来推計人口を踏まえ10年先、20年先の市をどのように考え、まちづくりを推進しますか。

**A 定着人口の増加を図ります**

藤原・市長

人口減少対策は、本市においても大きな課題であり、そうならないように、若い人が外から

移り住みたい、住み続けたいと感じる環境づくりが必要です。

**Q2 アクセス道路の整備を**

幹線道路・生活道路などの道路網・公園・公共交通体系の整備などが必要で、併せて、働く場の提供や子育て支援・教育環境の充実など、住みやすい育てやすい環境づくりを進めます。

**A3 総合的に前向きに検討します**

大熊・産業建設部長

Q3 主要地方道岐阜関ケ原の完全

4車線化の今後の見通しは

市南部地域と岐阜・西濃を結ぶ主要幹線道路であり、一日も

早い4車線化を要望します。

できない原因はどこにあると考

えますか。

**A1 健全化計画を策定し、財政支**

援を受けられるようにします

青木・副市長

原因は景気の低迷、円高によ

り企業の設備投資が抑えられたこと、高速交通へのアクセスに優れた位置だが、実現には時間

を要し、企業にそのメリットを肌で感じてもらうことが難しい

ということが挙げられます。

**Q3 土地開発公社の経営健全化は**

健全化に向けての対応は。工

業団地は努力の甲斐がなく完売

できない原因はどこにあると考

えますか。

**A3 県に引き続き早期整備を要望**

藤原・市長

市南部地域と岐阜・西濃を結ぶ主要幹線道路であり、一日も

早い4車線化を要望します。

## ●一般質問●



**鶴 飼 静 雄 議 員**



**江崎 達己 議員**

**Q 学校給食無料化の研究・検討は**

学校給食は「教育」の一環です。「義務教育は無償」とする憲法の精神にもどつて「学校給食費の無料化」に踏み切る自治体が生まれてきています。

**A まずは、他市町の動向を注視**

高橋・教委事務局長

小中学校を無料化した場合、1億6千万円をこえる財政負担になります。

**Q 「非核平和都市宣言」の具體化について**

昨年5月、本巣市は「非核平和都市」を宣言しました。その具体化・具現化のための取り組みは。

**Q1 市長としては、また広報で特集を**

藤原・市長

看板設置、原水爆禁止国民和平行進への激励、原発について考える講演会の後援などしてきましたが、今後も市民が意識を

**A1 平和・非核意識の高揚に努める**

医療費の動向、国や近隣自治体の動向を見極めながら、適正な税率に努めたい。

**A2 Q2 国保会計の推移から、見直しを**

\*他に「糸貫川スタジアム夜間照明使用料」について質問しました。

高揚できるよう努めています。  
広報は、間に合えばやります。

**A2 Q2 子どもたちに「宣言」を**

白木・教育長

8月にしんせいほんの森に「非核平和都市宣言」のコーナーを設けたいと考えています。

**Q1 税率は条例本文の改定で**

現在の国保税率（額）は、条例本文の率（額）を附則で減額していますが、附則の改正がされなければ自動的に引き上げられる状態にあります。この間の経緯を踏まえ、本文の改定をすべきです。

**Q2 部長と各職員との面談、面接の実施は**

青木・副市長

職員相互の信頼感の醸成や意思の疎通を図る機会を設けていくことは大変重要です。職員間の情報共有や意思疎通に努めます。

**A1 定期的なミーティングを実施**

青木・副市長

本巣市職員の活力が、市政の発展につながるのではないかと大いに期待しています。

**Q1 各課での朝礼の実施は**

白木・教育長

政サービスの継続的な提供に向けた組織体制の強化という観点で、職員の育成・能力向上という観点と市民満足度の高い行

**Q4 市長と若手職員とのランチトークの実施は**

青木・副市長

を設定し、職員の目標の明確化と効率的な政策推進を図る制度です。職員の育成・能力向上と

**A4 実施します**

藤原・市長

市長就任1年目に「市長とのランチタイムミーティング」として、階層別・庁舎別に20回にわたり実施しました。組織としての一体感の醸成や職員のモチベーションアップに大きな効果

**A2 仕組みづくりをおこないます**

藤原・市長

があるほか、全職員が知恵を出しつつ、汗をかき、職員一丸となつて市政を進めていくためにも、

**Q3 行政経営改革の一環として、目標管理制度の実施は**

部長に限らず、管理職と各職員との面談が実施できる仕組みづくりをおこないます。

**A3 制度の導入を進めます**



## ●一般質問●



## 鍤 本 規 之 議 員

**Q 須合橋の工事・補修工事について**

平成19年度からおこなわれて  
いる市道83号線にかかる須合橋  
(黒津)の工事および25年4月  
からの補修工事についてうかが  
います。

**A1 修補によって橋の耐久性は  
A1 耐久性の増強に寄与します**

大熊・産業建設部長  
コンクリートを打ち継ぐ場合、  
吸水調整剤を打ち継ぎ面に塗る  
工法で、構造物の耐久性に悪影  
響を及ぼすものではなく、むしろ耐久性の増強に寄与すると考  
えています。

**Q2 (株)ユニオンにたいする損害賠  
償は**

藤原・市長

**A2 考えていません**

ユニオンも非を認め、設計変  
更工事を全額負担します。責任  
ということで1ヶ月の入札資格  
停止をしました。賠償責任につ  
いては、どうかと思っています。

**Q3 なぜこれまで説明がなかつた**

**A2 具体化すれば検討**  
具体的な話があり、相談があ  
れば、前向きに検討します。

**Q 鍤本規之議員のか**

なぜ今議会の初日に説明され  
たのか。なぜ12月・3月・5月  
議会に説明がなかつたのか。

**A3 過去に例がなく、報告が遅れた**

大熊・産業建設部長  
問題解決に検討を重ねてきま  
したが、どの時点で報告すべき  
かタイミングを計った結果、今  
議会での報告となりました。

**Q 樽見鉄道について**

田中社長が任期1年を残して  
辞表を出されました。市長に  
腹案はありますか。

**Q1 社長が辞表を提出したとのこ  
とですが**

藤原・市長

**A1 ありません**

**Q2 樽見鉄道を穂積駅まで結ぶこ  
とへの考え方**

瑞穂市長が穂積駅西に新駅構  
想を語っています。その場合、  
参加する気持ちは。

岐阜市  
本庁舎

**A2 考えていません**

日 時	場 所	会 議 名 等
5月2日(金)	本庁舎	議会運営委員会
5月9日(木)	本庁舎	臨時議会
5月22日(水)	東京 日比谷公会堂	第89回全国市議会議長会定期総会
5月30日(木)	本庁舎	議会運営委員会
5月30日(木)	羽島市	中濃十市議会議長会議
6月6日(木)	本庁舎	全員協議会
6月10日(月)	本庁舎	議会運営委員会
6月13日(木)	本県消防本部	本県消防事務組合 議会臨時会
6月17日(月)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月18日(火)	本庁舎	本会議(一般質問)
6月21日(金)	真正分庁舎	本会議(一般質問)
6月24日(月)	糸貫分庁舎	文教福祉委員会協議会
6月26日(水)	本庁舎	産業建設委員会協議会
6月27日(木)	本庁舎	総務企画委員会
7月1日(月)	本庁舎	もとす広域連合 議会運営委員会
7月2日(火)	本庁舎	議会運営委員会
7月10日(水)	岐阜市 本庁舎	議会だより編集特別委員会
7月17日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会

## 議員活動日誌

## ●委員会活動●

## 委員会活動

**文教福祉  
委員会協議会**

6月21日(金)

## 協議案件(関係部分)

## 1. 25年度本巣市一般会計補正予算(第1号)

Q 風しんワクチン予防接種の助成対象者の範囲及び対象者範囲の理由は。

A 平成2年4月1日以前に生まれた女性で妊娠を予定・希望している方、風しんの抗体が不明もしくは充分に保有せずに妊娠している女性の夫が対象者となります。なお、平成2年4月2日以降に生まれた方は、予防接種を受ける機会があつたことから、すでに抗体ができていると考えられるため、助成対象から除外しています。

**産業建設  
委員会協議会**

6月21日(金)

## 協議案件(関係部分)

## 1. 25年度本巣市一般会計補正予算(第1号)

Q 増額補正された国庫補助金の内の「社会资本整備総合交付金」1320万円の内訳は。

A 市道真正2016号線の改良工事補助金1155万円と木造住宅耐震補強工事補助金にたいする国庫補助金165万円です。

**総務企画  
委員会**

6月24日(月)

## 審査付託案件

1. 本巣市税条例の一部改正……………全員賛成

## 協議案件(関係部分)

## 1. 25年度本巣市一般会計補正予算(第1号)

Q 合併10周年カウントダウンボードの設置場所は。

A 本庁舎・真正分庁舎・根尾分庁舎・モレラ岐阜総合案内所の4箇所にボードを設置し、10周年記念日の200日前にあたる、7月16日にモレラ岐阜で除幕式をおこなう予定です。

Q 合併10周年記念式典以降の取り組みは、どのようなことを計画しているのか。

A 既存のイベントに「合併10周年」の冠をつけ、内容を拡大することなどを考えています。また、合併10周年の基本コンセプトに即したイベント企画を市民から募集し、採用された企画にたいして補助金を交付する事業をおこないます。



## ●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成25年第3回定例会																		
		議員名(議席番号順)																
市長提出議案	議案番号・議案名等	議決結果	江崎	鍔本	黒田	船渡	臼井	高田	高橋	安藤	道下	中村	瀬原	後藤	上谷	大西	遠山	鶴飼
		達己	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
		規之	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
		芳弘																
		洋子																
		悦子																
		文一																
		勝美																
		重夫																
議員提出議案	議案番号・議案名等	道茂																
		和光																
		重義																
		敏郎																
		治男																
		利明																
		太郎																
		政三郎																
		静雄																

平成25年第2回臨時会(平成25年5月9日)																		
		議員名(議席番号順)																
市長提出議案	議案番号・議案名等	議決結果	江崎	鍔本	黒田	船渡	臼井	高田	高橋	安藤	道下	中村	瀬原	後藤	上谷	大西	遠山	鶴飼
		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
		否決	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	○	/	○	×	×
	報告第4号	本巣市議会議員定数条例の一部を改正する条例について																
議員提出議案	議案番号・議案名等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	×	×
		本巣市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について																
		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×
	発議第6号	慢性疲労症候群(CFS)患者の支援を求める意見書について																
議員提出議案	議案番号・議案名等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
		敦賀発電所1号機・2号機、美浜発電所1号機・2号機の廃炉を速やかに求める意見書について																
	発議第7号	可決	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○

## ●議会報告●

## 政務調査費の使途を公表します

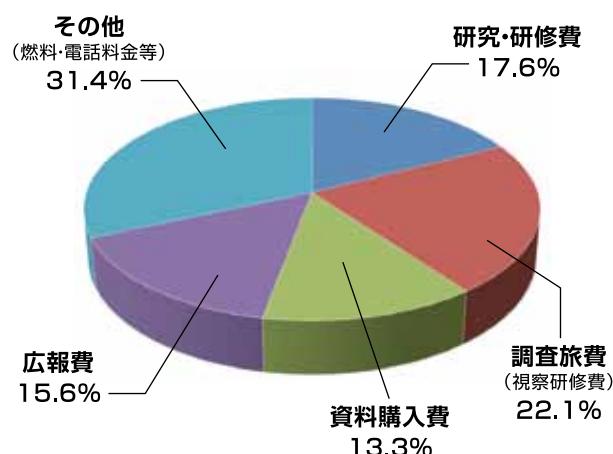
本巣市では、議員の調査研究に対する経費として、月額2万円の政務調査費が交付されます。

政務調査費の使途については、調査研究活動の実績報告書及び収支報告書を年度終了後に議長に提出することになっています。

平成24年度は議員18名のうち、会派または議員17名が政務調査費の交付を受け、総額約351万円が支出されました。

なお、地方自治法が一部改正されたことにより、平成25年度交付分から名称が「政務調査費」から「政務活動費」に変更しています。

平成24年度政務調査費使途明細



### 中国・山西省訪日団来庁

6月14日、「第5次山西省青少年友好交流訪日団」一行が本巣市役所を訪問しました。

市議会議長も歓迎のあいさつをしました。懇談後、一行は議会を訪れました。

今回の訪日団には、前回の研修生・燕楠氏も参加しており、再会を喜びあいました。



### 表紙写真



表紙の写真是、市内各中学校の生徒によるボランティア活動の様子です。

今後の  
活動の紹介

平成25年8月24日(土)、市内全中学校の生徒ボランティアと一般ボランティアの方たちが参加して、根尾川水系の清掃活動をする「根尾川水系愛掃活動」がおこなわれます。

## ●市民の活動広場●

# 自然と歴史ロマンあふれるふるさとの山を! ～文殊山の会～

「文殊山の会」は、文殊の森公園から大平山一帯のハイキングコース作りをめざしています。

## ●活動を始めたのは

「文殊の森公園」から尾根続きにある祐向山をはじめ、大平山一帯の文殊山には、戦国時代の山城・砦跡や古墳があり、八幡神社・本巣小学校につながります。また、八幡神社、旧本巣保育園には美しい桜が咲きます。ここが憩いの場となり、多くの市民に歩いてもらえるハイキングコースとして整備されることを願い、地元自治会長さんたちの賛同を得て、有志が集まり、活動を始めました。



権現山  
(山口城跡)

法林寺城跡

祐向山城跡

大平山

長屋神社



## どんな活動を

「文殊の森公園」以外の道は、ヤブが茂っていたり倒木があったりして歩きにくいので、下草や枯れ木、枝を払ったりするなど整備しています。しかし、杉・桧などの立木を勝手に切ることはしません。山の持ち主の方にこの計画にご理解、ご協力をいただけるよう働きかけをしています。

## ご一緒に活動しませんか

定期的な活動は行っていませんが、山の持ち主の方の同意が得られれば、組織的に整備をしたいと思っています。山歩きが好きな人、歴史に興味がある人、いつでもどなたでもお気軽にご参加ください。連絡をお待ちしております。

連絡先：「文殊山の会」

代 表：山本幸雄 ☎090-4855-5370



議会だより編集特別委員会

◎鵜飼静雄 ○高田文一 遠山利美 大西徳三郎 村瀬明義